

校務改善NEWS - 第24号 -

発行日 平成30年8月31日

事務局 東京都教育庁人事部職員課

発行 校務改善推進会議

新宿区西新宿2-8-1 都庁第一庁舎北側36階

今年度の注目ワードは〇〇

校務改善の取組は7年目へ
8割の校長が校務改善「進んでいる」と回答！！

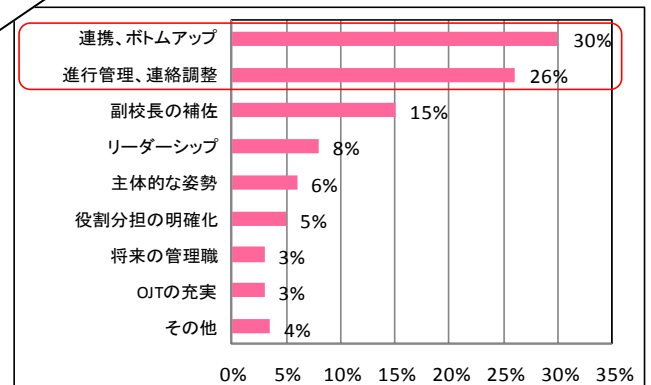
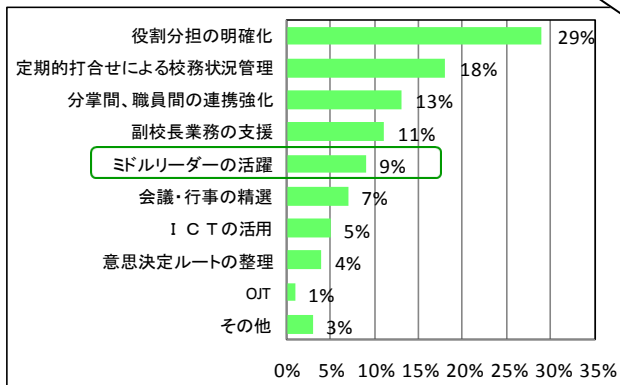
経営支援部設置校は835校

※今までの取組の詳細はHPを御覧ください。

校務改善が「進んでいる」理由
(H29アンケート校長回答)

更なる改善を進めるには・・・

経営支援部主任に期待すること
(H29アンケート校長回答)



注目ワード①
ミドルリーダー

- 若い力や新しい考え方を取り入れていきたい。
- トップダウンで教員に下ろすだけではモチベーションが上がらない。
- ミドルリーダーが教職員の声を管理職へ伝えることが大切だ。

【平成29年度 アンケートより(校長回答)】

注目ワード②
ボトムアップ

平成30年度 校務改善推進テーマ決定！！

ボトムアップで創る校務改善

今年度は、

- ・改善が進んでいる学校の要因の一つ「ミドルリーダーの活躍」
- ・校長がミドルリーダーに期待している「ボトムアップ」

の二つの観点から、テーマを「ボトムアップで創る校務改善」としました。改善に取り組んでいる学校の“校長の工夫”や“ミドルリーダーである経営支援部主任の取組”を更に掘り下げて調査します。

様々な工夫や取組の情報を収集整理しつつ、ミドルリーダーが中心となった職員発となるボトムアップの校務改善について下記の内容で分析・考察して好事例を発信し、更なる校務改善の推進を目指します。

分析・考察内容

- 職員発として進めるボトムアップの校務改善のための校長の工夫
- 校務改善の中心的役割を果たすミドルリーダーの取組
- ボトムアップで取り組む校務改善の好事例と更なる推進に必要な要因



東京都 校務改善 で検索
←左のQRコードからも入れます。

改善に取り組んでいる学校にも、これから本格的に取り組む学校にも参考になる取組を紹介しています。是非、御覧ください。

「品川区立第三日野小学校の校務改善について」

品川区立第三日野小学校 藤森克彦校長

第1回校務改善推進会議で事例発表をしていただいた品川区立第三日野小学校の取組の一部を紹介いたします。

第三日野小学校の課題

- ◆ 勤務実時間の平均が区の平均を上回っている。
- ◆ 鍋蓋型組織で物事の決定に時間がかかる。
- ◆ 働き方・習慣について旧態依然とした意識がある。

これらの課題解決のために、四つのポイントから校務改善に取り組んでいます。

また、今年度から始まったスクール・サポート・スタッフ（以下「SSS」という）配置支援事業に取り組み、品川区教育委員会が示したSSS業務内容一覧を基にして外部人材を活用するとともに、ミドルリーダーに注目して校務改善を進めています。



↑品川区ではSSS業務内容一覧や要綱を提示

～ポイント～

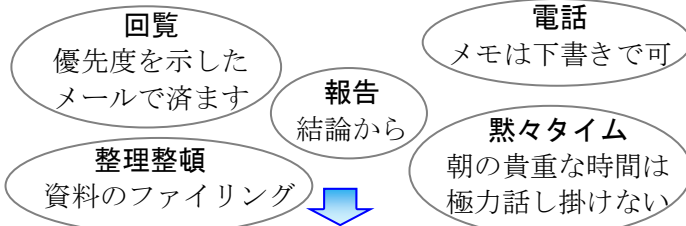
- ① 働き方・習慣
- ② 環境づくり
- ③ 組織の在り方
- ④ 勤務実時間への意識

スクール・サポート・スタッフ 配置支援事業とは…

教員の負担軽減を図り、児童・生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、授業準備等をサポートするスタッフを配置する事業。必要な経費を都が補助しています。現在、都内の区市町村立学校435校が対象となっています。

①働き方・習慣を身に付ける

＜社会人として効率的に仕事を進めるための工夫＞



“当たり前”のことから働き掛けて、効率の良い働き方を習慣化

②環境をつくる

＜SSSの活用で教員の時間改革＞

- 作業場所… 副校長席の隣に設置。機動力が向上し作業効率向上。教員が児童と向き合う時間や教材研究の時間などの本来業務の時間確保

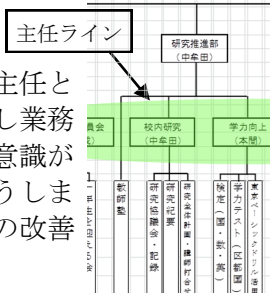


誰でもSSSができるように作業内容を整理。経営的視点をもった活用で教員の業務を効率化

③組織の在り方を変える

＜ミドルリーダーの意識向上＞

- ラインに主任ポスト… 分掌主任と担当者の間に主任ラインを設定し業務の「決定」を分散。主任教諭の意識が「どうしましょう？」から「こうしましょう。」に変化。鍋蓋型組織の改善

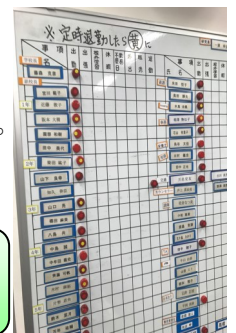


ミドルリーダーの活躍は、仕事の目的や成果を意識し、効率良く進めていく基本である。

④勤務実時間を意識する

＜時間を直接的に減らしていく働き掛けの工夫＞

- 出退勤マグネット… 定時退勤ができたかを確認するマグネット。裏面に黄色のシールを貼り、週のうちのいずれかで定時退勤したら裏返す。週が変わったら表面に戻しリセット



勤務時間状況を把握して指導助言に生かす。勤務時間の意識向上

校務改善をやってみて分かったこと

- ① 校長と副校長のペアでリーダーシップと実行力を発揮
- ② 効率的な働き方のスキルの習得
- ③ 誰でも続けられるシステムの構築
- ④ 環境づくりは事務との連携で即決断・実行
- ⑤ 帰納法的な取組から一般化・システム化へ



校務改善 ホームページ <http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/uka/jinji/koumu.htm>

第三日野小学校の発表の全てのスライドのほか、多くの小・中学校の事例を紹介しています。